

兵道けんじニュー

発行者 公明党甲府市議会議員
兵道 顕司

2011. 夏

VOL. 1 2

甲府市中村町 1 5 - 6

TEL/FAX055-237-9529

<http://www.komei.or.jp/km/kofu-hyodo-kenji/>

4月の統一地方選で、皆さまから真心からのご支援を賜り、2期目をスタートさせていただきました。

5月20日の臨時議会で、総務委員会の副委員長に選出されました。また、市議会公明党の会派代表として、今後4年間、市民のための政治の実現を目指して、しっかりと働いて参ります。

ご要望やご相談がありましたら、お気軽にお声をお寄せ下さい。



連休中の街頭演説

6月定例市議会

代表質問を行いました！

6月6日～17日に、改選後初となる市議会6月定例会が開かれ、今回、市議会公明党の会派代表として、6月10日に代表質問に登壇しました。

代表質問は、会派を代表して基本的な政策や施策、考え方について当局の見解を質したり、提言するためのもので、いままで皆さんからいただいた様々なお声をもとに、市議会公明党の政策を訴えさせていただきました。

今回は、第一に、3.11の東日本大震災の教訓から、

○災害を乗り越えていくためのコミュニティづくり

○被災後の行政支援を円滑に進めるための「被災者支援システム」の早期導入

を取り上げたほか、原発事故が引き起こしたエネルギー政策の転換の議論が、市が策定中の地球温暖化防止計画に与える影響について見解を質しました。また、高齢化時代に即した「投票所」の増設について取り上げました。

代表質問の概要

1 災害を乗り越えていくためのコミュニティづくりについて

○万が一の災害の際、地域でお互いに支え合う「共助」が重要になるが、この共助を機能させるためにどう取り組んでいくのか。

<答弁>

防災訓練等への参画を広く呼び掛けるなど、あらゆる機会を通じて「共助」の必要性を訴えていく。

2 被災者支援システムの導入について

○万が一の災害の際、罹災証明書の発行その他の行政サービスを円滑に行うため「被災者支援システム」の導入を図るべき。

<答弁>

応急対策から復旧・復興に必要な行政事務の迅速な処理が可能なシステムであることから、導入に向けて検討する。

3 地球温暖化対策新実行計画について

○策定向けた現在の作業状況及び震災に伴う原発事故の影響に対して、今後どのように対応していくのか。

<答弁>

6月に「策定委員会」を設置して計画策定に向けた作業を行う。また、温室効果ガス削減目標については、国や県などの削減数値の動向を注視していく。

4 有価物等の持ち去り禁止条例について

<答弁>

早期の実施を目指し、環境部内の「ワーキンググループ」が中心になって準備を進めている。

5 投票所の増設について

<答弁>

期日前投票所の増設を検討するとともに、有権者数が5千人を超える投票区の分割や、高齢者人口の多い投票区の見直しについて、検討を行う。